

ましきっ子読書プラン（概要版）

（益城町子ども読書活動推進計画）

計画策定の背景

昨今の情報メディアの発達・普及に伴い、子どもの「読書離れ」「活字離れ」が指摘されています。そのような中、子どもの読書活動を推進するには、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、環境整備を行う必要があります。

このような状況を踏まえ、本町の子ども読書活動の推進を図るための施策の方向性と取組を示す「ましきっ子読書プラン（益城町子ども読書活動推進計画）」を策定しました。

計画の対象

1 8歳以下の子どもたちが対象です。

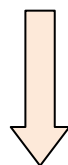
計画の期間

平成24年度から平成28年度までの5年間です。

本町における子どもの読書活動の課題

子どもの読書に関するアンケート調査等を分析した結果、子どもの読書活動において、本町には主に次の3つの課題が挙げられます。

- 1 乳幼児のための家庭での取組
大人が率先して読書に親しみ、家族ぐるみで読書をする環境をつくる必要がある
- 2 小中学生の読書率の向上
児童生徒にいかに読書の楽しさや大切さを伝え、本を読むきっかけづくりを創出するかが課題
- 3 子ども読書環境の整備
学校図書室及び町図書館等の活用と充実が必要



子どもの読書活動に関する基本方針

本町における子どもの読書活動の課題をもとに、本計画の基本方針を次のとおり定めました。

1 子どもが読書に親しむ機会の提供

家庭、幼稚園・保育所、学校や町図書館等がそれぞれ担うべき役割を果たしながら、子どもの発達段階に応じて読書に親しむ機会の提供に努める。

2 子どもの読書環境の整備・充実

子どもが読書の喜びや楽しさを味わうことができるよう、学校図書室、町図書館をはじめ、様々な場所において読書環境の整備・充実に努める。

3 子どもの読書活動に関する普及・啓発

子どもの読書活動の意義や重要性について、広く広報・啓発に努める。

子どもの読書活動の推進のための具体的な方策

本町では子どもの読書活動の推進を図るため、基本方針を基に子どもの成長段階に応じて次のような取組を実施します。

家庭では

子どもが幼い時から本に親しみ、本の楽しさを知るため、家庭における読み聞かせ等を推進し、親子が読書習慣を身に付けられるよう努めます。

【具体的な取組】

- 家読（うちどく）のすすめ
⇒「ノーテレビ・ノーゲームデー」の推進
- 親子読書の推進 《親から子へ、子から親へ》
- ブックスタート事業の充実
⇒ブックスタートとおはなし会の連携



町図書館・児童館では

町図書館・児童館では、魅力ある書架づくり、親しみやすい雰囲気づくり等、様々な本に出会える機会や幅広い読書活動に親しむ機会の提供に努めます。

【具体的な取組】

＜町図書館＞

- 魅力的な図書館づくり
⇒ 魅力的な書架づくり
- 読書に親しむ機会の更なる提供
⇒ おはなし会、布の絵本の作成貸出等
- 子ども読書推進関連イベントの継続開催と充実
⇒ 子どもの読書の日イベント、夏休みこども祭り、図書館まつり等
- 中高生への図書サービスの充実
- 図書館見学、職場体験の受け入れの推進
- 学校図書室等への支援
⇒ 配本事業の充実・拡大、情報誌の発刊
- 図書館ボランティアの発掘、育成

＜町児童館＞・・・平成25年度オープン予定

- 町図書館と連携した子ども読書活動の推進



児童館完成予想図

幼稚園・保育所では

保護者等に読み聞かせの大切さや意義を広く普及するとともに、絵本や紙芝居等の本の充実を図り、親子でまたは子どもが自由に絵本等に親しむ機会や環境づくりに努めます。

【具体的な取組】

- 保育時間等での読み聞かせの実施
- 子どもが絵本に親しめる環境づくり
⇒ 絵本コーナー、貸出絵本の充実
- おはなしボランティア等の活用
- 町図書館との連携強化
⇒ 配本事業の実施（平成24年中）
- 保護者等への読書活動の啓発



小中学校では

日々の読書指導を図っていくとともに、児童生徒の興味・関心に応えるよう、また、多様な教育活動の展開に応えるような魅力的な学校図書室の環境整備に努めます。

【具体的な取組】

- 児童生徒の積極的な読書活動の推進、啓発
⇒読書の時間の実施・推進
- ドリーム益城っ子事業の活用
⇒司書教諭と補助教員との連携
- 学校図書室の整備と蔵書の充実
⇒「学校図書館図書標準」の達成
- 町図書館との連携強化
⇒配本事業の充実・拡大



普及・啓発

子どもの読書活動に関する情報を広く収集し、広報啓発に努めます。

【具体的な取組】

- 子ども読書関連イベントを通じた啓発
⇒子ども読書の日、こどもの読書週間、秋の読書週間等
- 町広報紙や図書館だより「なるほ堂」を活用した啓発
- ホームページを活用した啓発
⇒町HP、ミナテラスHPの充実



平成 28 年度末において期待される目標値

子ども読書活動推進にあたって、本町における平成 28 年度末の期待される目標値を次のように設定します。



1 家庭での読み聞かせの実施率

町の現状	町の目標値
75%	85%

2 児童生徒の 1 か月の読書目標冊数

項目	県の現状	町の現状	町の目標値
1 冊以上	85.0%	82.2%	90%
うち 3 冊以上	50.1%	43.3%	55%

3 1 校当たりの蔵書冊数の平均

項目	県の現状	町の現状	町の目標値
小学校	6,739 冊	6,686 冊	9,000 冊
中学校	9,049 冊	10,530 冊	11,000 冊

4 学校図書館図書標準の達成学校の割合

項目	県の現状	町の現状	町の目標値
小学校	36.8%	20%	50%
中学校	36.3%	0%	50%

5 学校図書館図書関係予算（地方交付税）措置率

項目	全国平均	県の現状	町の現状	町の目標値
小学校	85.8%	75.2%	79.6%	全国平均以上
中学校	68.7%	62.1%	40.4%	全国平均以上

6 益城町図書館の 100 人当たりの蔵書冊数

全国平均	県の現状	町の現状	町の目標値
286 冊	220 冊	254 冊	300 冊

(注) 町の現状は計画策定時のアンケート等調査結果、県の現状は第 2 次肥後っ子いきいき読書プランの数字

ましきっ子読書プラン（概要版）

（益城町子ども読書活動推進計画）

平成 24 年 3 月

益城町教育委員会

事務局：益城町図書館（交流情報センター内）

☎ 096（287）8411